

審査意見への対応を記載した書類 資料目次

【資料1】	設置の趣旨等を記載した書類【資料I-2】 3つのポリシーと育てたい人材の関連図・・・・・・・・・・	2
【資料2】	設置の趣旨等を記載した書類【資料IV-1】 教育課程表における科目区分と個別科目の意味づけの関係・・	3
【資料3】	設置の趣旨等を記載した書類【資料IV-2】 カリキュラム・ポリシー毎の科目の意味づけをまとめて 記載した表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
【資料4】	設置の趣旨等を記載した書類【資料IV-3】 カリキュラム・ツリー・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
【資料5】	設置の趣旨等を記載した書類【資料IV-4】 カリキュラム・マップ（科目ごとのディプロマ・ポリシー との関連）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
【資料6】	理論と実践の循環・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19

3つのポリシー及び育てたい人材像の関連図

＜育てたい人材像＞

1. 幼児教育・保育に関する高い専門性と実践的能力をもち、自らの経験を体系化して他と共有し続ける人材
2. 子ども家庭支援に関する高い専門性と実践的能力をもち、自らの経験を体系化して他と共有し続ける人材
3. 子どもの発達やそれを促す環境と働きかけに関する専門知識をもとに、市民として他者と協働しながら社会の中で役割を果たす人材
4. キャリアステージに応じて、新たな知見を求め続け、研鑽し続ける人材



アドミッション・ポリシー (AP)			カリキュラム・ポリシー (CP)	ディプロマ・ポリシー (DP)		
AP1. 幅広くものごとに関心を持ち、基礎的な知識を身につけていて、子どもの発達や子どもを育む環境について興味深く学んでいける人	AP2. ものごとを様々な面から捉え、順序立てて考えようとする姿勢を身につけており、子どもの育ちをめぐる課題解決に取り組む方法を意欲的に学んでいる人	AP3. 子どもが持つ可能性や「伸びようとする芽」を大切にすることを伸ばす関わり方について、積極的に学んでいける人		DP1. 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能を身に付けている。	DP2. 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3. 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。
□			CP1. 専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	◎		
□			CP2. 子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	◎	○	
□	□	□	CP3. 子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	○	◎	○
	□		CP4. 子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。		◎	◎
		□	CP5. 主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。			◎

□印は、該当するCP項目の学修へ参入する際に有意義な役割を果たす入学前の姿

◎印は、該当するDP1に到達するために重要な役割を果たす科目群

○印は、該当するDPへの到達に有意義な役割を果たす科目群

教育課程表における科目区分と個別科目の意味づけの関係

※おおむね科目区分ごとに学修上の特定の目的(意味づけ・機能)を付与し、それぞれカリキュラム・ポリシーとも関連づけられているが、一部例外がある。

※例外とは、「全学共通科目」や「福祉心理子ども学部専門基礎科目」の一部の科目であり、表中ではグレーの網掛が付されている。

※科目区分としては、全学または学部全体を通じた近接領域同士の共通基盤となる基礎知識を構築する目的を持つが、網掛された科目は子ども発達学科学生にとっては、実質的に学科専門科目に該当する内容を学ぶものである。

科目区分	科目名	単位数			配当年次	カリキュラム・ポリシー				
		必修	選択	自由		CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
						専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
全学共通科目	導入教育科目	スタートアップセミナー	1		1前	○				
	スタディスキル I	1			1前				○	
	スタディスキル II		1		1後				○	
	国語表現基礎			1	1前	○				
	数学基礎			1	1前	○				
	英語基礎			1	1前	○				
	IT基礎演習			1	1前	○				
	キャリアデザイン入門	1			1前	○				
	教養基礎科目	哲学		1	2前	○				
	心理学		1		1前	○				
	芸術学		1		2後	○				
	文学		1		4前	○				
	地域文化論		1		1前	○				
	法学		1		1後	○				
	経済学		1		2前	○				
	経営学		1		2前	○				
	社会学		1		1後	○				
	化学		1		3後	○				
	生物学		1		1前	○				
	ITとデータサイエンス科目	ITと社会		1		1前	○			
	統計学		1		1前	○				
	IT活用演習 I	1			1前			○		
	IT活用演習 II		1		1後			○		
	データ活用演習 I		1		3後				○	
	データ活用演習 II		1		3後				○	
	ボランティア科目	地域連携とボランティア	1			1前				○
	国際ボランティア論		1		4後					○
	ボランティア実習 I		1		2後					○
	ボランティア実習 II		1		3後					○
	地域連携実習 I		1		2前					○
	地域連携実習 II		1		3前					○
	複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法		2		2後			○	
	人の生と死		2		4前	○				
看護・福祉史		2		1前	○					
人間発達学		2		1後		○				
保健医療社会学		2		4前	○					
現代社会と諸問題 I		2		1前	○					
現代社会と諸問題 II		2		1後	○					
新潟学		2		1前	○					

科目区分	科目名	単位数			配当年次	カリキュラム・ポリシー					
						CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	
						必修	選択	自由	専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。
全学共通科目	外国語学習ストラテジー	1			1前						
	英会話Ⅰ	1			1前			○			
	英会話Ⅱ	1			1後			○			
	英語情報収集Ⅰ		1		1後	○					
	英語情報収集Ⅱ		1		2前	○					
	英語情報発信Ⅰ		1		2前	○					
	英語情報発信Ⅱ		1		2後	○					
	目的別英語Ⅰ		1		2前			○			
	目的別英語Ⅱ		1		2後			○			
	TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1		1前	○					
	TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1		1後	○					
	初修第二外国語入門		1		1前	○					
	初修第二外国語基礎		1		1後	○					
	外国語としての日本語Ⅰ			1	1前						○
	外国語としての日本語Ⅱ			1	1前						○
	海外研修Ⅰ		1		1前						○
	海外研修Ⅱ		1		1後						○
	海外研修Ⅲ		2		1後						○
	海外研修Ⅳ		4		2前						○
	国際交流Ⅰ		1		2前						○
国際交流Ⅱ		1		2後						○	
スポーツ健康と	健康・スポーツ科学		1		3後		○				
	スポーツⅠ		1		1後			○			
	スポーツⅡ		1		2前			○			
	スポーツⅢ		1		3後	○					
学部共通科目 専攻基礎科目	社会福祉原論Ⅰ	2			1前		○				
	社会福祉原論Ⅱ	2			1後		○				
	社会福祉特別講義	1			3後	○					
	社会福祉特別演習	1			4前	○					
	社会調査論	2			3後	○					
	家族福祉論	2			4前		○				
	医療福祉論	1			2後	○					
	人体の構造と機能及び疾病	1			1前	○					
	精神疾患とその治療	2			2通	○					
	精神保健学Ⅰ	2			2前	○					
	精神保健学Ⅱ	2			2後	○					
	コミュニティビジネス概論Ⅰ	2			1前						○
	コミュニティビジネス概論Ⅱ	2			1後						○
	心理学概論	2			3前		○				
	家族心理学概説	2			3前		○				
	障害者・障害児心理学	2			2後		○				
	児童臨床心理学	2			2前		○				
	発達心理学Ⅰ	2			2前		○				
	発達心理学Ⅱ	2			2後		○				
	発達心理学Ⅲ	2			2後		○				
	教育・学校心理学	2			3後		○				
	教師論	2			2後		○				
	教育制度論	2			4前		○				

科目 区分	科目名	単位数			配当 年次	カリキュラム・ポリシー				
		必修	選択	自由		CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
						専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
専門科目 学科専門科目 社会保障と地域社会領域	社会保障論Ⅰ		2		1前		○			
	社会保障論Ⅱ		1		1後		○			
	障害者福祉論Ⅰ		2		2前		○			
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ		1		1前		○			
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		1		1後		○			
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		1		2前			○		
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		1		2後			○		
	ソーシャルワーク実習指導		2		3後～4後			○		
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		2		3後			○		
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		4		4通			○		

カリキュラム・ポリシー毎の科目の意味づけをまとめて記載した表

※資料IV-1を、対応するカリキュラム・ポリシーごとに並べ替えた表

※必修科目はグレー網掛けとしている

科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
				専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
全学共通科目	スタートアップセミナー	1前	1	○				
	国語表現基礎	1前		○				
	数学基礎	1前		○				
	英語基礎	1前		○				
	IT基礎演習	1前		○				
	キャリアデザイン入門	1前	1	○				
	哲学	2前		○				
	心理学	1前		○				
	芸術学	2後		○				
	文学	4前		○				
	地域文化論	1前		○				
	法律学	1後		○				
	経済学	2前		○				
	経営学	2前		○				
	社会学	1後		○				
	化学	3後		○				
	生物学	1前		○				
	ITと社会	1前		○				
	統計学	1前		○				
	人の生と死	4前		○				
	看護・福祉史	1前		○				
	保健医療社会学	4前		○				
	現代社会と諸問題Ⅰ	1前		○				
	現代社会と諸問題Ⅱ	1後		○				
	新潟学	1前		○				
	外国語学習ストラテジー	1前	1	○				
	英語情報収集Ⅰ	1後		○				
	英語情報収集Ⅱ	2前		○				
	英語情報発信Ⅰ	2前		○				
	英語情報発信Ⅱ	2後		○				
	TOEIC・TOEFL演習Ⅰ	1前		○				
	TOEIC・TOEFL演習Ⅱ	1後		○				
初修第二外国語入門	1前		○					
初修第二外国語基礎	1後		○					
スポーツⅢ	3後		○					

科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
				専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
学部 共通 科目	社会福祉特別講義	3後		○				
	社会福祉特別演習	4前		○				
	社会調査論	3後		○				
	医療福祉論	2後		○				
	人体の構造と機能及び疾病	1前		○				
	精神疾患とその治療	2通		○				
	精神保健学Ⅰ	2前		○				
	精神保健学Ⅱ	2後		○				
	キャリアデザインⅠ	1後		○				
	キャリアデザインⅡ	1後		○				
	キャリアデザインⅢ	2前		○				
	現代社会とメディアⅠ	4前		○				
	現代社会とメディアⅡ	4後		○				
	就業力育成演習Ⅰ	3後		○				
	就業力育成演習Ⅱ	4前		○				
	数的推理・判断推理Ⅰ	2前		○				
	数的推理・判断推理Ⅱ	2後		○				
	ビジネスアプリケーションⅠ	1後		○				
	ビジネスアプリケーションⅡ	2前		○				
	ビジネスアプリケーションⅢ	2後		○				
	ビジネスアプリケーションⅣ	2後		○				
	ITストラテジー	2前		○				
	ITマネジメント	2後		○				
	ITテクノロジー	3前		○				
	医療管理学	3後		○				
	医療秘書実務	3後		○				
	医療事務Ⅰ	3後		○				
	医療事務Ⅱ	3後		○				
	コミュニティと観光	2後		○				
	コミュニティとICT	3前		○				
コミュニティとアート	3前		○					
コミュニティとスポーツ	2後		○					
レクリエーション論	1前		○					
スポーツ・レクリエーション論	1後		○					

科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
				専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
通全 科学 目共	人間発達学	1後			○			
	健康・スポーツ科学	3後			○			
学部 共通 科目	社会福祉原論Ⅰ	1前	2		○			
	社会福祉原論Ⅱ	1後			○			
	家族福祉論	4前			○			
	心理学概論	3前	2		○			
	家族心理学概説	3前			○			
	障害者・障害児心理学	2後			○			
	児童臨床心理学	2前			○			
	発達心理学Ⅰ	2前	2		○			
	発達心理学Ⅱ	2後			○			
	発達心理学Ⅲ	2後			○			
	教育・学校心理学	3後			○			
	教師論	2後			○			
	教育制度論	4前			○			
学科 専門 科目	保育者論	3後	2		○			
	教育本質論	2前	2		○			
	保育原理	1前			○			
	教育原理	1後			○			
	保育の計画と評価	3後	2		○			
	子どもの健康と安全	2前			○			
	子どもの食と栄養	2通			○			
	子どもの保健	1前			○			
	教育相談(カウンセリングを含む)	4前	2		○			
	子育て支援Ⅰ	2後			○			
	子育て支援Ⅱ	3後			○			
	児童福祉論Ⅰ	2前	2		○			
	児童福祉論Ⅱ	2後			○			
	社会的養護Ⅰ	1後			○			
	社会的養護Ⅱ	2前			○			
	地域福祉論Ⅰ	2前			○			
	地域福祉論Ⅱ	2後			○			
	社会保障論Ⅰ	1前			○			
	社会保障論Ⅱ	1後			○			
	障害者福祉論Ⅰ	2前			○			
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	1前			○				
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	1後			○				

				カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
全学共通科目	IT活用演習Ⅰ	1前	1			○		
	IT活用演習Ⅱ	1後				○		
	人の暮らしと日本国憲法	2後				○		
	英会話Ⅰ	1前	1			○		
	英会話Ⅱ	1後	1			○		
	目的別英語Ⅰ	2前				○		
	目的別英語Ⅱ	2後				○		
	スポーツⅠ	1後				○		
	スポーツⅡ	2前				○		
学部共通科目	レクリエーション活動援助法	1通				○		
	レクリエーション現場実習	1後				○		
	福祉レクリエーション論	3前				○		
	福祉レクリエーション援助論	3後				○		
	福祉レクリエーション演習	3通				○		

科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
				専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
学科専門科目	保育内容総論	1前	2			○		
	教育方法論	3後				○		
	子どもと健康	2後				○		
	健康指導法	3前	2			○		
	子どもと人間関係	2後				○		
	人間関係指導法	3前	2			○		
	子どもと環境	2前				○		
	環境指導法	2後	2			○		
	子どもと言葉	1後				○		
	言葉指導法	2後	2			○		
	子どもと表現	1前				○		
	表現指導法	2後	2			○		
	乳児保育 I	2前				○		
	乳児保育 II	2後				○		
	子どもの理解と援助	2後	1			○		
	特別の支援を必要とする乳幼児の保	3通				○		
	子どもの音楽遊び	1通				○		
	子どもの運動遊び	1後				○		
	子どものことば遊び	1後				○		
	子どもの造形遊び	1後				○		
	保育技術 I	2前				○		
	保育技術 II	2後				○		
	幼稚園教育実習指導	3前・4前				○		
	幼稚園教育実習 I	3前				○		
	幼稚園教育実習 II	4前				○		
	保育実習指導 I	2通				○		
	保育実習 I	2通				○		
	保育実習指導 II	3後				○		
	保育実習 II	3後				○		
	保育実践演習	4通				○		
	子ども家庭支援論	3前				○		
	子ども家庭支援の心理学	3前				○		
	ソーシャルワークの理論と方法 I	2前				○		
ソーシャルワークの理論と方法 II	2後				○			
ソーシャルワーク実習指導	3後～4後				○			
ソーシャルワーク実習 I	3後				○			
ソーシャルワーク実習 II	4通				○			

				カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
全学共通科目	スタディスキルⅠ	1前	1				○	
	スタディスキルⅡ	1後					○	
	データ活用演習Ⅰ	3後					○	
	データ活用演習Ⅱ	3後					○	
門学科目専	子ども発達学ゼミナールⅢ	4前	1				○	
	子ども発達学ゼミナールⅣ	4後	1				○	
	卒業研究	4通	2				○	
全学共通科目	地域連携とボランティア	1前	1					○
	国際ボランティア論	4後						○
	ボランティア実習Ⅰ	2後						○
	ボランティア実習Ⅱ	3後						○
	地域連携実習Ⅰ	2前						○
	地域連携実習Ⅱ	3前						○
	外国語としての日本語Ⅰ	1前						○
	外国語としての日本語Ⅱ	1前						○
	海外研修Ⅰ	1前						○
	海外研修Ⅱ	1後						○
	海外研修Ⅲ	1後						○
	海外研修Ⅳ	2前						○
	国際交流Ⅰ	2前						○
	国際交流Ⅱ	2後						○
学部共通科目	コミュニティビジネス概論Ⅰ	1前	2					○
	コミュニティビジネス概論Ⅱ	1後						○
	インターンシップ	2後						○
	コミュニティビジネス実践論	2後						○
門学科目専	子ども発達学ゼミナールⅠ	3前	1					○
	子ども発達学ゼミナールⅡ	3後	1					○

カリキュラム・ツリー

【表中の例示： ※ 必修科目 自由科目 を示している】

学年	CP1 専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。			CP2 子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識を得る			CP3 子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。			CP4 子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。			CP5 主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。			
	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	
4年後期		現代社会とメディアⅡ				保育実践演習 ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習Ⅱ			子ども発達学ゼミナールⅣ 卒業研究				国際ボランティア論			
4年前期	文学 人の生と死	保健医療社会学 社会福祉特別演習 現代社会とメディアⅠ 就業力育成演習Ⅱ		家族福祉論 教育制度論	※教育福祉(カンセツラを含む)	幼稚園教育実習指導 幼稚園教育実習Ⅱ 保育実践演習 ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習Ⅱ			子ども発達学ゼミナールⅢ 卒業研究							
3年後期	化学 スポーツⅢ	社会福祉特別講義 社会福祉論 就業力育成演習Ⅰ 医療管理学 医療秘書実務 医療事務Ⅰ 医療事務Ⅱ		教育・学校心理学 ※保育者論 ※保育の計画と評価 子育て支援Ⅱ		健康・スポーツ科学 福祉レクリエーション援助論 福祉レクリエーション演習 教育方法論 特別の支援を必要とする乳幼児の保育 保育実習指導Ⅱ 保育実習Ⅱ ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習Ⅰ			データ活用演習Ⅰ データ活用演習Ⅱ				ボランティア実習Ⅱ		子ども発達学ゼミナールⅡ	
3年前期		コミュニティICT コミュニティアート ITテクノロジー		※心理学概論 ※家庭心理学概論		福祉レクリエーション論 福祉レクリエーション演習 ※健康指導法 ※人間関係指導法 子ども家庭支援論 子ども家庭支援の心理学 特別の支援を必要とする乳幼児の保育 幼稚園教育実習指導 幼稚園教育実習Ⅰ							地域連携実習Ⅱ		子ども発達学ゼミナールⅠ	
2年後期	宗教学 英語情報発信Ⅱ	医療福祉論 精神疾患とその治療 精神保健学Ⅱ コミュニティと観光 コミュニティとスポーツ 職的権限・判断権限Ⅱ ビジネスアプリケーションⅢ ビジネスアプリケーションⅣ ビジネスアプリケーションⅤ ITマネジメント		障害者・障害児心理学 発達心理学Ⅱ 発達心理学Ⅲ 教師論	子どもの喪と哀喪 子育て支援Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 地域福祉論Ⅱ	人の暮らしと日本国憲法 目的別英語Ⅱ	子ども健康 子どもと人間関係 ※健康指導法 ※言葉指導法 ※表現指導法 乳児保育Ⅱ ※子どもの理解と援助 保育技術Ⅱ ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ						ボランティア実習Ⅰ 国際交流Ⅱ	インターンシップ コミュニケーション実務実践		
2年前期	哲学 経済学 経営学 英語情報発信Ⅰ	精神疾患とその治療 精神保健学Ⅰ キャリアデザインⅢ 英語情報発信Ⅱ 英語情報発信Ⅰ		児童臨床心理学 ※発達心理学Ⅰ ※教育本質論 子どもの健康と安全 ※児童福祉論Ⅰ 社会的責務Ⅱ 地域福祉論Ⅰ 障害者福祉論Ⅰ 子どもの喪と哀喪	子どもの健康と安全 児童福祉論Ⅰ 社会的責務Ⅱ 地域福祉論Ⅰ 障害者福祉論Ⅰ 子どもの喪と哀喪	目的別英語Ⅰ スポーツⅡ	子ども環境 乳児保育Ⅰ 保育技術Ⅰ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ						地域連携実習Ⅰ 海外研修Ⅳ 国際交流Ⅰ			
1年後期	法学 社会学 現代社会と諸問題Ⅱ 英語情報発信Ⅰ TOEIC・TOEFL演習Ⅱ 初級第二外国語基礎	キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ スポーツ・レクリエーション論 英語情報発信Ⅰ TOEIC・TOEFL演習Ⅱ 初級第二外国語基礎 ビジネスアプリケーションⅠ	人間発達学 社会福祉理論Ⅱ レクリエーション活動援助法	教育原理 社会的責務Ⅰ 社会保険論Ⅱ ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅱ		日常生活演習Ⅱ ※英会話Ⅱ スポーツⅠ	レクリエーション現場実習 子ども言葉 子どもの運動遊び 子どものこぼれ遊び 子どもの遊歩遊び 子どもの音楽遊び		スタディスキルⅡ				海外研修Ⅱ 海外研修Ⅲ	コミュニケーション実務Ⅱ		
1年前期	※スタートアップセミナー ※キャリアデザイン入門 心理学 地域文化論 生物学 ITと社会 統計学 看護・福祉史 現代社会と諸問題Ⅰ 新商学 ※外国語学習ストラテジー TOEIC・TOEFL演習Ⅰ 初級第二外国語入門 英語表現基礎 数学基礎 英語基礎 IT基礎演習	人体の構造と機能及び疾病 レクリエーション論 心理学 地域文化論 生物学 ITと社会 統計学 看護・福祉史 現代社会と諸問題Ⅰ 新商学 ※外国語学習ストラテジー TOEIC・TOEFL演習Ⅰ 初級第二外国語入門 英語表現基礎 数学基礎 英語基礎 IT基礎演習	社会福祉理論Ⅰ レクリエーション活動援助法	保育原理 子どもの保健 社会保険論Ⅰ ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ		※IT活用演習Ⅰ ※英会話Ⅰ	※保育内容総論 子どもと表現 子どもの音楽遊び		※スタディスキルⅠ					※地域連携ボランティア 海外研修Ⅰ	※コミュニケーション実務Ⅰ ※外国語としての日本語Ⅰ ※外国語としての日本語Ⅱ	

カリキュラム・マップ(科目ごとのディプロマ・ポリシーとの関連)

◎印は、その科目の履修が、DPの3項目の中で特にどの項目に最も寄与するかを表す。
○印は、その科目の履修が、DPの3項目の中で次いでどの項目に寄与するかを表す。
※DPの3項目すべてに寄与する科目も少なくないが、表中では主な2つまでを印した。
※必修科目はグレー網掛けとしている。

科目区分	科目名	単位数			配当年次	DP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能の獲得	DP2 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。
		必修	選択	自由				
全学共通科目	導入教育科目							
	スタートアップセミナー	1			1前	◎		
	スタディスキルⅠ	1			1前		◎	○
	スタディスキルⅡ		1		1後		◎	○
	国語表現基礎			1	1前	◎		
	数学基礎			1	1前	◎		
	英語基礎			1	1前	◎		
	IT基礎演習			1	1前	◎		
	キャリアデザイン入門	1			1前	◎		○
	教養基礎科目							
	哲学		1		2前	◎		
	心理学		1		1前	◎	○	
	芸術学		1		2後	◎		
	文学		1		4前	◎		
	地域文化論		1		1前	◎		
	法律学		1		1後	◎		
	経済学		1		2前	◎		
	経営学		1		2前	◎		
	社会学		1		1後	◎		
	化学		1		3後	◎		
	生物学		1		1前	◎		
	ITとデータサイエンス科目							
	ITと社会		1		1前	◎	○	
	統計学		1		1前	◎	○	
	IT活用演習Ⅰ	1			1前	◎	◎	
	IT活用演習Ⅱ		1		1後	○	◎	
	データ活用演習Ⅰ		1		3後		◎	○
データ活用演習Ⅱ		1		3後		◎	○	
ボランティア科目								
地域連携とボランティア	1			1前			◎	
国際ボランティア論		1		4後			◎	
ボランティア実習Ⅰ		1		2後			◎	
ボランティア実習Ⅱ		1		3後			◎	
地域連携実習Ⅰ		1		2前			◎	
地域連携実習Ⅱ		1		3前		○	◎	
複合・学際科目								
人の暮らしと日本国憲法		2		2後	○	◎		
人の生と死		2		4前	◎			
看護・福祉史		2		1前	◎			
人間発達学		2		1後	◎		○	
保健医療社会学		2		4前	◎			
現代社会と諸問題Ⅰ		2		1前	◎		○	
現代社会と諸問題Ⅱ		2		1後	◎			
新鴻学		2		1前	◎			

科目区分	科目名	単位数			配当年次	DP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能の獲得	DP2 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。	
		必修	選択	自由					
全学共通科目	外国語と国際交流科目								
	外国語学習ストラテジー	1			1前	◎			
	英会話Ⅰ	1			1前	○	◎		
	英会話Ⅱ	1			1後	○	◎		
	英語情報収集Ⅰ		1		1後	◎			
	英語情報収集Ⅱ		1		2前	◎			
	英語情報発信Ⅰ		1		2前	◎			
	英語情報発信Ⅱ		1		2後	◎			
	目的別英語Ⅰ		1		2前	○	◎		
	目的別英語Ⅱ		1		2後	○	◎		
	TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1		1前	◎			
	TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1		1後	◎			
	初修第二外国語入門		1		1前	◎			
	初修第二外国語基礎		1		1後	◎			
	外国語としての日本語Ⅰ			1	1前			◎	
	外国語としての日本語Ⅱ			1	1前			◎	
	海外研修Ⅰ		1		1前			◎	
	海外研修Ⅱ		1		1後			◎	
	海外研修Ⅲ		2		1後			◎	
	海外研修Ⅳ		4		2前			◎	
	国際交流Ⅰ		1		2前			◎	
	国際交流Ⅱ		1		2後			◎	
	スポーツ健康と	健康・スポーツ科学		1		3後	◎	○	
		スポーツⅠ		1		1後	○	◎	
	スポーツⅡ		1		2前	○	◎		
	スポーツⅢ		1		3後	◎			
学部共通科目 専門科目	福祉心理学								
	社会福祉原論Ⅰ	2			1前	◎	○		
	社会福祉原論Ⅱ		2		1後	◎	○		
	社会福祉特別講義		1		3後	◎			
	社会福祉特別演習		1		4前	◎			
	社会調査論		2		3後	◎			
	家族福祉論		2		4前	◎	○		
	医療福祉論		1		2後	◎			
	人体の構造と機能及び疾病		1		1前	◎	○		
	精神疾患とその治療		2		2通	◎			
	精神保健学Ⅰ		2		2前	◎			
	精神保健学Ⅱ		2		2後	◎			
	コミュニティビジネス概論Ⅰ		2		1前		○	◎	
	コミュニティビジネス概論Ⅱ		2		1後			◎	
	心理学概論		2		3前	◎	○		
	家族心理学概説		2		3前	◎	○		
	障害者・障害児心理学		2		2後	◎	○		
	児童臨床心理学		2		2前	◎	○		
	発達心理学Ⅰ		2		2前	◎	○		
	発達心理学Ⅱ		2		2後	◎	○		
	発達心理学Ⅲ		2		2後	◎	○		
	教育・学校心理学		2		3後	◎	○		
	教師論		2		2後	◎	○		
	教育制度論		2		4前	◎		○	

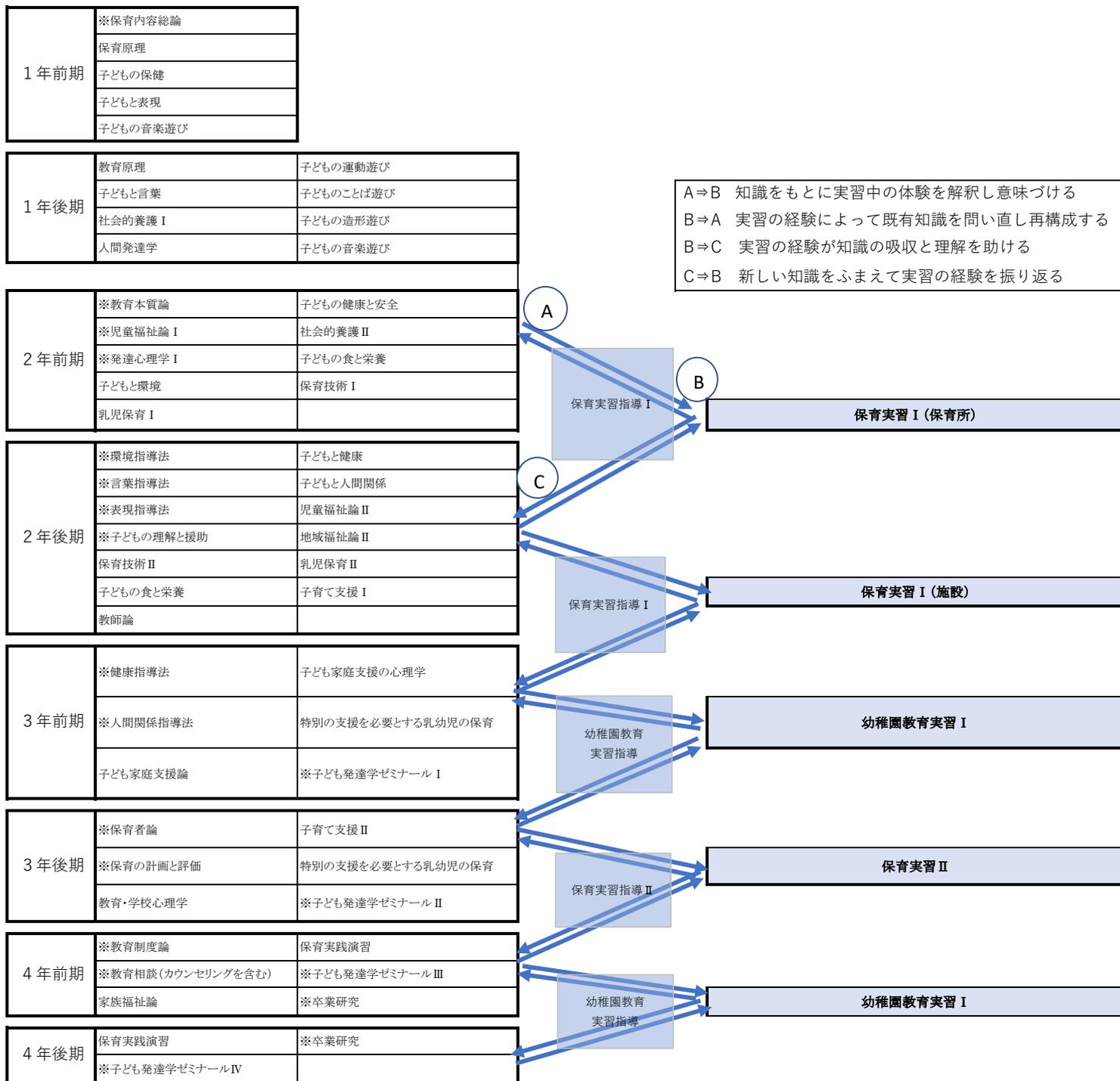
科目区分	科目名	単位数			配当年次	DP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能の獲得	DP2 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。	
		必修	選択	自由					
学部共通科目	キャリアデザインⅠ		1		1後	◎			
	キャリアデザインⅡ		1		1後	◎			
	キャリアデザインⅢ		1		2前	◎			
	現代社会とメディアⅠ		1		4前	◎		○	
	現代社会とメディアⅡ		1		4後	◎			
	就業力育成演習Ⅰ		1		3後	◎			
	就業力育成演習Ⅱ		1		4前	◎			
	インターンシップ		2		2後			◎	
	就業力育成科目	数的推理・判断推理Ⅰ			1	2前	◎		
		数的推理・判断推理Ⅱ			1	2後	◎		
		ビジネスアプリケーションⅠ			1	1後	◎		
		ビジネスアプリケーションⅡ			1	2前	◎		
		ビジネスアプリケーションⅢ			1	2後	◎		
		ビジネスアプリケーションⅣ			1	2後	◎		
		ITストラテジー			1	2前	◎		
		ITマネジメント			1	2後	◎		
		ITテクノロジー			1	3前	◎		
		医療管理学	1			3後	◎		
	専門科目	医療秘書実務		1		3後	◎		○
		医療事務Ⅰ		1		3後	◎		
		医療事務Ⅱ		1		3後	◎		
		コミュニティと観光		1		2後	◎		
		コミュニティとICT		1		3前	◎		
		コミュニティとアート		1		3前	◎		
		コミュニティとスポーツ		1		2後	◎		
		レクリエーション論		2		1前	◎		
		スポーツ・レクリエーション論		2		1後	◎		
		レクリエーション活動援助法		2		1通	○	◎	
	福祉レクリエーション論		2		3前	○	◎		
	福祉レクリエーション援助論		2		3後	○	◎		
	福祉レクリエーション演習		1		3通	◎	◎	○	
	コミュニティビジネス実践論		1		2後		○	◎	
	学科専門科目	保育者論	2			3後	◎		○
教育本質論		2			2前	◎	○		
保育原理			2		1前	◎	○		
保育原理			2		1後	◎	○		
保育の計画と評価		2			3後	◎	○		
子どもの健康と安全			1		2前	◎	○		
子どもの食と栄養			2		2通	◎	○		
子どもの保健			2		1前	◎	○		
教育相談(カウンセリングを含む)	2			4前	◎	○			

科目区分	科目名	単位数			配当年次	DP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能の獲得	DP2 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。	
		必修	選択	自由					
専 門 科 目	教育・保育の内容・方法領域	保育内容総論	2		1前	◎	○		
		教育方法論		2		3後	◎	○	
		子どもと健康		2		2後	◎	○	
		健康指導法	2			3前	○	◎	
		子どもと人間関係		2		2後	◎	○	
		人間関係指導法	2			3前	○	◎	
		子どもと環境		2		2前	◎	○	
		環境指導法	2			2後	○	◎	
		子どもと言葉		2		1後	◎	○	
		言葉指導法	2			2後	○	◎	
		子どもと表現		2		1前	◎	○	
		表現指導法	2			2後	○	◎	
		乳児保育Ⅰ		2		2前	◎	○	
		乳児保育Ⅱ		1		2後	◎	○	
		子どもの理解と援助	1			2後	○	◎	
		特別の支援を必要とする乳幼児の保育	2			3通	◎	○	
		子どもの音楽遊び		2		1通	◎	○	
		子どもの運動遊び		1		1後	◎	○	
		子どものことば遊び		1		1後	◎	○	
		子どもの造形遊び		1		1後	◎	○	
	保育技術Ⅰ	1			2前	◎	○		
	保育技術Ⅱ	1			2後	◎	○		
	教育・保育の挑戦・追究領域	幼稚園教育実習指導		1		3前・4前	○	◎	
		幼稚園教育実習Ⅰ		2		3前		○	◎
		幼稚園教育実習Ⅱ		2		4前		○	◎
		保育実習指導Ⅰ		2		2通	○	◎	
		保育実習Ⅰ		4		2通		○	◎
		保育実習指導Ⅱ		1		3後	○	◎	
		保育実習Ⅱ		2		3後		◎	◎
		保育実践演習		2		4通		◎	○
		子ども発達学ゼミナールⅠ	1			3前		○	◎
		子ども発達学ゼミナールⅡ	1			3後		○	◎
	子育て支援と地域福祉領域	子ども発達学ゼミナールⅢ	1			4前		◎	○
		子ども発達学ゼミナールⅣ	1			4後		◎	○
		卒業研究	2			4通		◎	○
		子ども家庭支援論		2		3前	○	◎	
		子ども家庭支援の心理学		2		3前	○	◎	
		子育て支援Ⅰ		1		2後	◎		○
		子育て支援Ⅱ		1		3後	◎	○	
		児童福祉論Ⅰ	2			2前	◎	○	
		児童福祉論Ⅱ		1		2後	◎		○
		社会的養護Ⅰ		2		1後	◎	○	
	社会保障と地域社会領域	社会的養護Ⅱ		1		2前	◎	○	
		地域福祉論Ⅰ		2		2前	◎	○	
		地域福祉論Ⅱ		1		2後	◎	○	
		社会保障論Ⅰ		2		1前	◎	○	
		社会保障論Ⅱ		1		1後	◎	○	
		障害者福祉論Ⅰ		2		2前	◎	○	
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ		1		1前	◎	○	
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		1		1後	◎	○	
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ			1		2前	○	◎		
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ			1		2後	○	◎		
社会福祉実践領域	ソーシャルワーク実習指導		2		3後～4後	○	◎		
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		2		3後		○	◎	
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		4		4通		○	◎	

理論と実践の循環

理論
(知識や技能を獲得する学び)に関する科目

実践
(現場や臨地における体験に基づく学び)に関する科目



※ は必修科目